

CHESS

#13

Magazine

April 2024
japanchess.org

Interview

Bibby Simonさん

YOUTH

GADGETS

全日本ユースチェス選手権2024
全日本カデッツチェス選手権2024

全日本チェス選手権地区予選2024

手作り！FIDEラウンドロビンのレシピ 他



Japan
Chess
Federation

CHESS Magazine #13 April 2024

Tournament Report

03 全日本チェス選手権地区予選2024

- | | | |
|----|-----------------------|-------|
| 10 | ルーキーズチェス | 三重野雄貴 |
| 11 | ステップアップチェス大会2024春 | |
| 12 | 全日本ユースチェス選手権2024 | 神田大吾 |
| 14 | 全日本カデッツチェス選手権2024を終えて | 原島もも |
| 16 | 手作り！FIDEラウンドロビンのレシピ | 岡部友紀 |

Interview

24 Bibby Simonさん

27 松村心さん

海外遠征記

- | | | |
|----|--------------------------------|------|
| 20 | Rilton Cup | 青嶋未来 |
| 22 | 〇〇〇の知らない海外遠征の世界（カペル） | 松山紘也 |
| 31 | 名プレーヤーから学ぼう vol. 9 Mikhail Tal | 山田弘平 |
| 37 | 初心者向け メイト・ジム 06 ななめのメイト | 山田明弘 |
| 38 | チェス大会 in アメリカ NO.75 | 上杉賀子 |



Tournament Report 全日本チェス選手権地区予選 2024

中四国チェス選手権 2024

山田弘平

2024年2月11日(日)から12日(月祝)の2日間、広島市中区のJMS アステールプラザにて中四国チェス選手権 2024 が開催されました。全国各地から、昨年を上回る 22 名の選手にご参加いただきました。

今回は 3 名の小学生が参加し、大人に混じって熱戦を繰り広げました。特に 1 ラウンドでは 3 名全員が勝利したことで、他のプレーヤーもジュニアプレーヤーへの警戒を高めたことでしょう。その警戒をかいくぐり全員が 2 勝以上したことは、若手が躍動する 2024 年を予感させるものがありました。

優勝は 4p/5 で CM Averbukh Alex さんでした。決して本来の調子ではなかったと思いますが、1 番ボードを明け渡すことなく首位を守りきったのは流石の一言。最終戦を素晴らしい内容で勝利した WCM 坂井あづみさんは、トップタイの 4p で 2 位に入りました。

全日本選手権への切符は坂井延寿さん、松永冬馬さん、大西弘祐さん、小野大志さんの 4 名が獲得しました。松永さんは上位プレーヤーと当たり続け無敗で入賞。今後の活躍が楽しみなジュニアプレーヤーです。重要なラウンドで夫婦対決を制した坂井延寿さんはもちろん、2 年連続で代表権



を獲得した大西さん、小野さんも安定した強さを見せました。

そして地元枠は、大会デビュー戦ながら 3p で勝ち越した田中峻介さんが手にしました。せとうちチェスクラブの例会で腕を磨いて、全日本選手権で暴れてくれることを期待しています。

最後に運営にご協力頂いた皆様、参加頂いた皆様に感謝いたします。また来年も開催予定ですので、たくさんのご参加をお待ちしています。

千葉チェス選手権 2024 永井斗志之

2月24、25日に開催された千葉チェス選手権2024に39名の、トップレベルプレーヤーから、千葉チェスキッズ選手権で活躍しているお子さん方、シニアのみなさんなど、経験も強さも幅広い層の方が参加し、6ラウンドの熱戦が繰り広げられました。

優勝はTuさん、2位は北神匠さん、3位は黒田裕之介さん。シード権獲得は北神さん、黒田さん(千葉)、斎藤さん、Patilさん、森谷さん(千葉)でした。

日本チャンピオン経験者、Tuさんはさすがの6戦全勝でした。みなさん健闘されましたが、特にシード権を獲得された中の一人である森谷翔さんは、前評判どおりの力を見せてくれました。

千葉選手権からは、その後の全日本選手権ですばらしい成績を残し、チャンピオンになられたTuさん、野口恒治さんがいらっしゃいます。今年もぜひ、千葉を経て全国大会に出場されるみなさんにはがんばっていただきたいです。

ボード1、2では、AuthenChess社から提供された素敵な木製チェスピースを使わせていただきました。ご興味があれば皆さまもぜひ1セットご検討を。

最後になりましたが、本大会の優勝賞金につきましては、北千住チェスクラブからご支援をいた

きました。この場を借りて御礼申し上げます。



東京チェス選手権 2024 三重野雄貴

3月2日(土)～3日(日)に日本チェス連盟&立川チェスクラブ主催で開催され、79名の選手が参加。全日本に向けた最大クラスの予選となりました。

強豪プレーヤーが多かったことに加え、「加速スイス方式」を導入して組合せを行ったこともあり、接戦となる対局が多かったです。特に5Rは、中継ボードのうち2つがドロウとなり、画面越しに観ていた方も展開にドキドキしたと思います。

決戦となった6Rを黒番で勝利したFM山田弘平さんが5.5ptで見事優勝! 2位以下は5ptで6人が並ぶ激戦でしたが、タイブレークにより、準優勝はCM Tran Thanh Tuさん、3位はFM青嶋未来さんとなりました。

本大会からは10名の選手が全日本への切符を手に入れました。全日本常連の方からグループAながら活躍をして初の権利を獲得した選手まで、多様な面々となりました。一方、今回は3.5ptの上位が権利獲得のボーダーとなり、タイブレークの差で涙をのんだ選手もいました。悔しさを糧に一層の奮起を祈るばかりです。

また、緊張感がある雰囲気のある大会に初めて参加された方にとっては、良い刺激になったのではないのでしょうか。ぜひまたこのような

大会にも参加してみてください！

*3月8日の国際女性デーにちなみ女性参加者全員にお花（赤い薔薇の形をした石鱈）をプレゼント



大阪チェス選手権 2024 高島文治

3月2日・3日に5ラウンドで開催された大阪チェス選手権は26名で行われました。24名定員でしたが少し広げての開催でした。近年は徐々にチェスを指す人が増えている様なので来年は定員30人規模で行う事になりますね。

優勝は4.5p/5の横田祥明氏、以下は4/5で2位水本隆博氏、3位高安メロディ氏、3/5から私、高島、石井響氏、Diba Seyed Reza氏、山田美沙希氏、吉澤和史氏の順（以下略）です。

日本選手権の資格獲得者は上記から獲得済のメロディさんとbye2局の高島、山田美沙希さんを除いた5名となりました。山田美沙希さんはすごく熱心な方なのですがbye2局となったのは致し方ありません。中学生で週明けからテストなので2日続けての試合参加は親御さんから許可がなかったのです。お遊びより学業がホントに大事ですからね。他の参加者の多くは通常の月例会に出ている人なのでトラブルもなく穏やかな雰囲気の中での進行でした。

東京の予選と日程が重なったのは日本選手権に何としても出たい方にとってはチャンスが一つ減ったともいえるので少し気の毒でした。ただ関西勢には獲得確率が少し上がって嬉しかったと思います。日程の調整は3・4ヶ月前にクラブ間でいきますが子供の春休み中の開催を考えると、3月の後半に集中となれば今後もダブるのはあるでしょうね。



九州チェス選手権 2024 末次健太郎

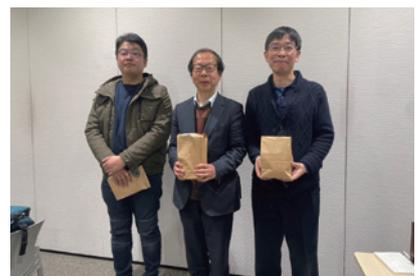
令和6年3月9日(土)に、全日本チェス選手権の九州地区予選を行いました。交通の便を考慮し、会場は福岡県久留米市の久留米シティプラザを選定。主催は伊万里チェスクラブですが、地元の久留米チェス同好会に協力を依頼しました。17名の参加者で九州内の選手は8名。また秋田県、茨城県、群馬県、東京都と長野県から参加があり、社会人だけでなく小・中学生や大学生と若い選手も集まりました。

大会では第3局まで3勝した選手が3名で、第4局に坂井選手と神田選手の直接対決。もう一人の真鍋選手は篠田選手との対決となりました。結果、坂井選手を破った神田選手が4連勝で見事に優勝。本人も「信じられない」*との感想でした。坂井選手は順位を下げ、第3位となりました。真鍋選手は接戦の末にドローとなり、準優勝でした。

全日本へのシード権は真鍋選手、坂井選手が獲得済みだったので、優勝した神田選手と4位のジン・サンウ選手、5位の末次健太郎選手が獲得。さらに地元枠は次点となった長崎県の林幸司選手が獲得しました。九州勢から合計3名がシード権を得るという活躍で、喜ばしい限りでした。

初めての運営で慣れないところもありましたが、対局の間には選手同士の交流もあり、無事に終わって良かったと思います。来年も開催してほしいとの声も聞かれましたので、反省点を改善してまた計画したいと考えています。

*九州チェス選手権 2024 プレイバック - imari-chess ! (jimdofree.com)



愛知チェス選手権 2024 堀江貴広

3月10日、愛知県名古屋市の名古屋市芸術創造センターに於いて「愛知チェス選手権 2024」が開催されました。大会形式はスイス式4回戦30分(+30秒/手)です。26名の方に参加して頂き盛況な大会となりました。

入賞者：優勝 東芝 輝臣 3.5p
2位 Scott, Tyler 3.5
3位 井上 祐貴 3

代表選出：井上祐貴、Minamoto Marcos Cesar、荒木大、赤井清隆、阿部太郎、藤沢寛（地元枠）

選出された皆さん、全日本選手権、頑張ってください！

また、2名の方に奨励賞として棋譜用紙と鉛筆のセットが授与されました。



神戸チェス選手権 2024

3月17日(日)、兵庫県神戸市深江会館にて標記の大会が開催されました。スイス式4ラウンド、30分+30秒/手の国内スタンダード公式戦です。参加者は21名で、規定により4名に全日本選手権のシード権が与えられます。

結果は、前田俊太郎氏が4戦全勝で優勝しました。2位はDonaldson, Sheldon氏、3位は岡田充弘氏、4位はTran Duc Hung long氏となっており、この4人に加え、地元枠として大久保優輝氏がそれぞれ全日本選手権行きのチケットを獲得しました。おめでとうございます！

北海道チェス選手権 2024 杉本公一

北海道チェス選手権が3月23日、24日に札幌の「かでる 2.7」で開催されました。17人が参加し、3人が初対局、6人が道外からの参加者でした。

私事になりますが、3月17日に父が亡くなり、喪主の権限で初七日と四十九日を地区大会、全国大会に重ならないよう調整しました。

告別式当日に北海道新聞社から取材申込みがあり23日の第2ラウンド前に取材開始となりました。文化担当が忙しく、原発や核のゴミ担当だという記者が来られました。試合取材時はスマホの電源OFF、撮影は試合開始後10分まででフラッシュは使わないことを申し入れました。年少の方に取材したいとの希望があり、小学生の古瀬君にお願いしました。翌24日の朝刊に「次の一手真剣に北海道チェス選手権」との記事が載り、古瀬君の紹介もありました。

12名が全国大会参加希望で、真剣な中でも試合前後は和やかな雰囲気でも過ごされていたかと思えます。

第3ラウンドで事実上の決勝戦となった篠田さんとのゲームを制した山口さんがそのまま全勝で優勝。篠田さんが2位、杉本が3位となりました。Aクラスは、竹

内さん、宮谷さん、西森さん、Bクラスは古瀬君、倉本さん、宍戸さんが入賞されました。

全日本選手権のシード権は杉本公一、青木康祐さん、宮谷涼平さん、川村卓人さん（地元枠）が取得しました。

【集合写真】



【記事が載った新聞を見ている様子】



【神奈川チェス選手権 2024 写真】



神奈川チェス選手権 2024 安野直樹

第3回となる神奈川チェス選手権は、前回と同じく川崎駅近くの川崎市産業振興会館で3月23日から24日にかけて開催されました。雨が降る中での開催でしたが、多数の見学者も含めて多くの人々が会場へ集まり、盛り上がりのある大会となりました。

本大会は参加申込を開始して早々に定員へ達し、チェス界の盛り上がりを感じさせる出だしでした。当日は若い学生たちが多く活躍し、入賞にも入っていました。このように若い世代による突き上げがあるとチェス界全体が活性化するので、全日本でも学生たちの活躍に期待したいと思います。

また、我々運営としても毎年何かしら成長をしていければと考え、今回は一部対局をPGNデータ化して chess-results へ上げるという新たな取り組みを行いました。好評だったので、できる範囲で今後も続けようと思います。

結果はOpen入賞者は1位米満康平さん、2位中村尚広さん、3位野田龍さん、Aクラス1位は米久保奏都さん、2位小原貴太郎さん、3位Min, Junuさんでした。

全日本選手権のシード権は野田龍さん、Nguyen Cong, Khenさん、Drakakis, Athanasiosさん、竹内惇さん、前嶋啓彰さん（地元枠）が取得しました。

東北チェス選手権 2024 森英寿

2024年3月31日、仙台市東六コミュニティセンターにて仙台チェスクラブ主催「東北チェス選手権 2024」が開催されました。

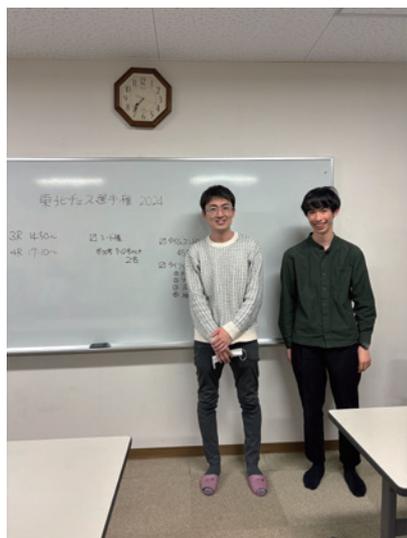
本大会では全部で12名、国籍を問わず小学生からシニアまで幅広い参加者で、持ち時間45分(+30秒)の4局を1日で実施することになりました。

無事に不戦敗もなく大会の進行は順調に進み、会場の時間的な制約もあることから安全を見て2局目以降は時間を繰り上げての進行となりました。やや詰め込んだ内容でしたが参加された皆様、大変お疲れ様でした。

今まで組合せは代表による手動ペアリングで行っていましたが、今大会から誰でも進行が可能なように Swiss-Manager を導入しています。今後も同じ方針で運営していきたいと思います。

結果は3.5pt獲得した薄葉洋人さんが優勝となりました。続いて3ptで並びましたがタイブレークの結果、準優勝は西村權さん、3位が阿部泰人さんとなりました。おめでとうございます。

主催者より優勝された薄葉さんには楯が授与されました。なお、上位3名の薄葉さん、西村さん、阿部さん（地元枠）には全日本選手権のシード権が与えられました。全日本選手権での活躍を期待したいと思います。



西東京チェス選手権2024 武藤勇宏

西東京チェス選手権は、東京都中野区にある中野 ZERO ホール西館を会場とし、立川チェスクラブと中野チェスクラブとの共催でした。タイムコントロールは45分で、一手につき30秒加算されるスイス式トーナメントで、2日間にわたって全5試合が行われました。参加者数は計56名と、地区予選としては大規模な大会になりました。

試合は順調に進んでいき、会場内は緊迫した雰囲気最終の第5ラウンドが開始し、優勝候補であった Tran Thanh Tu さんと Averbukh Alex さんとの戦いが繰り広げられました。この試合はかなりの長期戦となり、エンドゲームに差し掛かったところでは多くの人たちが二人の試合を見守っていました。

優勝したのはCMの称号を保有している Averbukh Alex さん、それに続き長瀧航太さん、木下晃さんがオープンクラスで入賞しました。この3名は全員4.5ポイントを獲得しており、タイブレークによって順位付けされました。4連勝していた Tu さんは Alex さんに負けて4ポイントにとどまり、4位となりました。また一方で、スタートランキングの下半分のメンバーで構成されたAクラスでは、優勝が布施直輝さん、それ

に続き、野田龍さん、上原純さんが入賞しました。

今大会は全体を通して、数々の素晴らしい試合が行われており、全日本チェス選手権には7名（松本芳太郎、田中智、Chiu David Zion、藤井智彬、武藤勇宏、上谷敏章、小山信行）が選出され、とても実りのある大会となりました。

大会には参加賞として駒入れ用の巾着と女性にはシュシュを用意しました。とても好評でした。検討室ではこの試合のアービターも務める中川晟志さんが初心者を対象にレッスンを開催していました。初心者レッスンではかなりの人が参加し、主に様々なチェックメイトについて講義していました。



ルーキーズチェス

三重野雄貴

大会デビューを目指して

2月17日(土)、オープンしたばかりの Chess Center UENO においてルーキーズチェス大会が行われ、8名の参加でした。ルーキーズチェスは、3 ゲームの真剣勝負をする中で、大会に近い経験ができる初心者向けの体験会です。もともと表彰式の予定はなかったものの、粋なスタッフの計らいで、全勝した Ryu さんに賞状をお渡ししました。家族としか対局したことがないという方や、普段からクラブに参加して少し慣れている方など、様々なプレイヤーの参加がありました。慣れている方にとっても、「タッチアンドムーブ」のような、対面チェスならではのルールを定着させる機会となったようです。参加者の方々の実力の向上、ルールやマナーの習得またはプレイヤーどうしの交流につき、少しでも手助けできていれば幸いです。この経験を糧に、今後も日本チェス連盟や各クラブの大会に参加してみてください。

カッコいい選手に

先日のアジア大会でもチェスの種目があったことからわかるように、チェスにはスポーツとしての側面があり、「スポーツマンシッ



プ」に値するものもあります。対局中は静かにする、必要以上に対局時計を強打しないといった基本的なルールやマナーをおろそかにしていると、強いプレイヤーになったとしても、尊敬されるプレイヤーにはなりません(さらに、程度によってはペナルティの対象にもなります)。日本のマスターの方々を見る機会があれば、彼ら彼女らのしっかりした立ち振る舞いにもぜひ目を向けてみてください!



ステップアップチェス大会 2024 春

2月4日(日)、東京大田区にある池上会館でステップアップチェス大会 2024 春が開催され、46名の選手が集まりました。

これは年に数回開催される、国内ラピッドレーティングが1400未満、またはレーティングを持っていない初級者向けの大会です。初級者向けとって4R、15分+10秒/手で戦う国内ラピッドの公式戦になります。

今回は大会初参加の選手にも楽しんでもらうため、実力が近い相手と戦ってもらえるようにとオープンとU1000の2つのカテゴリーを設けました。結果、初級者とは思えない長時間にわたる熱戦が増え、大会経験が少ない選手にも楽しんでもらったのではないかと思います。

また、試合中は控室で待機する多くの保護者のために、代表理事の真鍋がレーティングやペアリングなどについて解説する時間も設けました。

オープン、U1000とも優勝者には「また大会に参加したい」というコメントをいただきました。この大会が多くの選手にとって次のステップアップになるよう、今後も開催していきたいと思います。



入賞者

◆オープン

- 1位 白鳥友之 4.0/4P
- 2位 妻嶋秀幸 3.5
- 3位 佐々木耀志 3.0
- 4位 古瀬瑞季 3.0
- 5位 前田康太郎 3.0
- 6位 深澤雄太 3.0



◆U1000

- 1位 渡邊陽斗 4.0/4P
- 2位 秋山海璃 3.5
- 3位 大窪千馬 3.0
- 4位 板東叙明 3.0
- 5位 Frey David 3.0
- 6位 白戸喜秀 3.0





全日本ユースチェス選手権2024

神田 大吾

2024年4月6日（土）7日（日）の2日間、東京都品川区の「きゅりあん」（品川区総合区民会館）において全日本ユースチェス選手権が開かれました。参加資格は「2024年1月1日までに18歳に達していない」ことで、略称「U18」です。腕に覚えのある53名が参加しました（昨年は31名）。持ち時間45分+30秒/手、6Rスイス式で行

われ、日本チェス国籍の最上位者に「全日本ユースチェスチャンピオン」の称号とメダルが授与されます。加えて、U18、U16、U14の各カテゴリー1位（勝率50%以上）になると、全日本チェス選手権2024のシード選手となります。各地の予選が3月末で終了しましたから、全日本選手権に出られる最後のチャンスです。岡部悠真、森谷翔、松村心のスタート順位トップ3名をはじめ、昨年のU16 オリンピアード代表4名全員、オリンピック女子代表、海外からの帰国組

なども加わり、ユースのトッププレーヤーたちが集まる、層の厚い大会となりました。

その一方でURの若者が7人参加するなど、公式戦に慣れていないユースも多く、そのせいか、下位ボードでは指し手が速いゲームも目立ちました。43手でゲームが終わったとき、残り時間が51分だった試合もありました。1手を平均して30秒未満で指したから、持ち時間が増えている！

コラム「同一局面3回でドロウ、5回でアービターが裁定」

チェスでは同一局面が3回現れるとドロウです。ネットで指すと3回になった瞬間に自動的にゲームが終了してドロウとなりますが、リアルゲームでは選手が時計を止め、アービターを呼んでその旨を指摘しなければなりません。

しかし終盤で残り時間が切迫した状況では、両選手ともそれに気付かず指し続けることがあります。その場合、5回現れるとアービターが裁定します。

今年のユース選手権の第3Rの終盤、互いに持ち時間の少ない中で同一局面3回になりましたが両者共に指し続け、5回になった所でアービターが時計を止め、棋譜を基に「同一局面が3回」になったことを両選手に示し、「ドロウ」が宣告されたのでした。

終局後、帰り支度をしながら選手の一人は涙ぐんでいました。勝つ手順が見つけれなかった悔し涙です。そばで見ていた私は胸が熱くなりました。若者のひたむきな姿に拍手！

かくして十人十色の真剣勝負が繰り広げられましたが、でも、ゲームが終わればノーサイドで、控室では和気あいあい。新しいお友だちができた人も多かったようです。

大会3Rが終わった初日の時点で3連勝でトップに立ったのは松村心、Patil Rushad、三津山六花。この3人を、レーティングのスタート順位で1位の岡部悠真と2位の森谷翔が半ポイント差の2.5Pで追いかけるという白熱した展開になりました。そして2日目の4R、5R、6Rで目まぐるしく順位が入れ替わり、最終結果はこうなりました。

全日本ユースチェスチャンピオン 岡部悠真

高校最後のユースだった岡部が昨年に続く2連覇を果たしました。2大会合計12戦を11勝0敗1ドロー。お見事でした！

カテゴリー別の入賞者は以下のとおりです。

U18

1位 岡部悠真 5.5/6P (全日本選手権にシード)
2位 岡山涼大 4.5
3位 Patil Rushad 4.0
女子1位 Lioubimova Anastasia 1.0

U16

1位 Yagnik Manav Yashkumar 5.0/6P (全日本選手権にシード)
2位 松村心 5.0
3位 Agarwal Aviral 4.5
女子1位 三津山六花4.0



ユースチャンピオン岡部悠真さん

U14

1位 森谷翔 4.5/6P (全日本選手権にシード)
2位 遠藤秀馬 4.5
3位 松永冬馬 4.0
女子1位 服部堇 2.0

入賞した皆さん、おめでとうございます。そして出場した皆さんの皆さん、お疲れさまでした。皆さんの中から何人のマスターが誕生するか、楽しみです！

会場には来日中のGM Vladimir Lazarevが訪れてゲームを観戦し、カデッツの表彰式では来賓として挨拶しました。またユースとカデッツの大会中、真鍋代表によって保護者向けレクチャーが開かれ、スイス式トーナメントがどのよう

にペアリングされるか等の説明を、多くの保護者が熱心に聞き入っていました。

ユースチャンピオン優勝コメント

まず、ディフェンディングチャンピオンとして、2連覇できたことは本当に嬉しいです!! 今回のユースは、最後まで誰が優勝してもおかしくない、非常にハイレベルな大会でした。優勝の決め手となったのは、時間切迫の中でも正確に指し続けられた事と、最後の2ラウンド、絶対に勝たなければいけない状況でベストパフォーマンスを出せた事だと思っています。今大会では上達を実感できたので、この調子で次の全日本選手権でも良い成績を残せるよう全力を尽くしたいと思います！



江戸切子が施されたクリスタル製優勝メダル（有志から寄贈）
桐の箱入りで組紐も作家作品です

全日本カデッツチェス選手権2024を終えて

原島 もも

肌寒い日が続き開花が遅れた桜も咲きそろった4月7日。チェスの真剣勝負をするために12歳以下の子ども達が、東京都品川区きゅりあんの大会議室に68名集まってくれました。昨年の参加者は46名であったため、ユース選手権同様にカデッツ選手権も参加人数が大幅に増えています。

形式は昨年同様に5Rスイス式、持ち時間15分+10秒/手の国内ラピッド公式戦。しかし今年はペアリングがU8、U10、U12と3つのカテゴリーに分かれており、より楽しく、より熾烈な戦いが繰り広げられたのではないのでしょうか。

大会前からあちこちで形式を同じにした練習会や研究会が開かれていると聞き、スタッフとしては子ども達の本気に応えようと、身が引き締まる思いで準備した選手権でもあります。

最年少の参加者は4歳。U8セクションは真剣な中にも愛らしさがありほのぼのとした雰囲気が漂っています。

参加者が最多のU10セクションは試合後に泣き出す子も多く、U10世代が知るはずもない「涙の数だけ強くなれるよ」という古のヒットソングを贈りたくまりました。

一方U12セクションは大人顔負けの真つ向勝負が数多く見られました。天王山は第3ラウンド。9歳にして神奈川選手権で全日本選手権のシードを自らの手で獲得し、年齢カテゴリーを超えたU12に挑戦した野田 龍くんと、オーストラリアで経験を積んだFIDEレーティング1600以上の犬飼 蓮太郎さんの直接対局。野田くんはオーストラリアに滞在していたこともあり、ふたりは当時から切磋琢磨する知り合いだそうです。勝負所で攻めきれず時間切れで敗れた野田くん。試合終了と共に悔しそうに天を仰いだ姿が印象的でした。

これ以降ひとつ分けた犬飼くんが、チャンピオンのために用意されたクリスタル製のメダルを手中に収めています。





カデッツチャンピオン犬飼蓮太郎さん

年に一度開かれるU12の日本一を決める選手権。既にこの瞬間に賭ける子ども達があります。

子ども達には長く楽しくチェスに親しんで欲しい。だけどこの選手権に真剣に取り組む子ども達も応援したい。カデッツ選手権は、様々な背景を持った選手が集まって輝きを放つ場所です。今年は朝日小学生新聞の取材も入り、注目度が増してきたことも感じています。

来年も全日本カデッツチェス選手権でお会いしましょう！

ここでは同じ年頃のライバル達があなたを待っています。

全日本カデッツチェスチャンピオン
犬飼蓮太郎

U12

1位 犬飼蓮太郎 4.5/5P

2位 安晝竜萬 4.0

3位 野田龍 4.0

女子1位 片山詩歩 ユラ 3.0

U10

1位 西田詠人 5.0/5P

2位 五木田健誠 4.0

3位 糸数アントニオ 4.0

女子1位 稲田麻美 3.0

U8

1位 菊池紗弥 5.0/5P

2位 白戸善秀 3.0

3位 白戸幸秀 3.0

女子1位 菊池紗弥 5.0

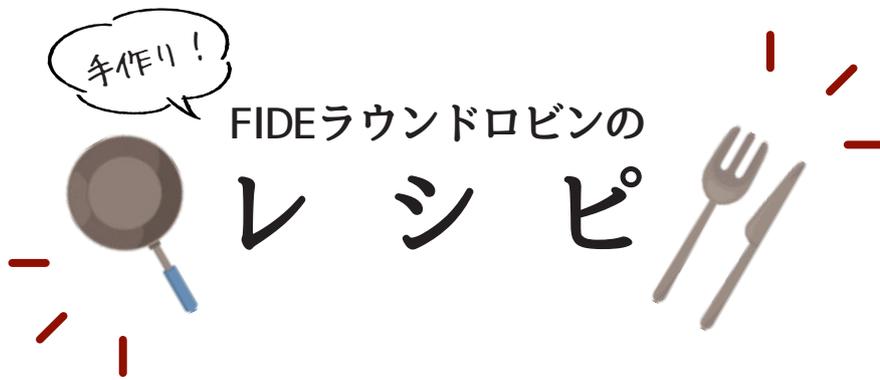
参加賞をデコろう！

参加賞でお渡ししたボールペンはビーズを使えばデコれます。写真を参考にしてオリジナルペンを作ってくださいね。



- 1 : 100円均一などのお店で、穴が大きいめの気に入ったビーズを購入
- 2 : くるくる回してペンから棒を外す
- 3 : 好きな順番にビーズを入れる
- 4 : 棒を元に戻す
- 5 : オリジナルペンの完成！





岡部 友紀

皆様はじめまして、あるいは、
こんにちは！ 2023年12月にFide
Arbiter資格（以下、FA）を取得し
た岡部です。今回、FIDE戦兼日本
チェス連盟公式戦となる2nd
classical round robin of toKYO
(2024/2/3, 11, 12開催、蒲田チェス

クラブ主催、CA岡部友紀）を開催
したところ、運営ポイントに関す
る執筆依頼がありましたので寄稿
させていただきます。本稿がラウ
ンドロビンや公式戦を開催した
と考えている方の一助になります
と幸いです♡

なお、本ラウンドロビン結果は以
下のChess-resultsをご覧ください。

[Chess-results.com - 2nd classical
round robin of toKYO](https://chess-results.com/~2nd_classical_round_robin_of_toKYO)

【準備】

FIDEラウンドロビンのレシピ

- | | |
|--------------|--|
| (1)持ち時間 | —ちゃんと規定を確認しよう |
| (2)選手数 | —難関その1 宴会幹事調整用サイトが便利 |
| (3)会場 | —難関その2 ありとあらゆる手段で会場確保 |
| (4)参加費 | —世知辛くてごめんだけど準備大変なので回収したい |
| (5)開催要項 | —日本チェス連盟としっかり報・連・相しよう |
| (6)チェス用品 | —自己手配の場合は規定を見よう |
| (7)優勝盾・トロフィー | —ネットで購入できます |
| (8)資格、運営スタッフ | —Chief ArbiterはNational Arbiter以上の資格があればOK |
| (9)ペアリング | —Swiss Manager推奨 |

(1)持ち時間

今回の参加選手のFIDEレーティ
ングは1700~2000のため、1人当
たりの持ち時間は1局あたり60手指
すと仮定して90分以上必要（例60分
+30秒/手など）。持ち時間90分
の場合でも午前9:30開始、午後13:30
開始、夜17:00開始で一日あたり3
ラウンド指せます。

参加選手のFIDEレーティング層
が低くなると持ち時間が短くなる
場合があるため、詳細は最新の
FIDE Rating Regulationsをご確認く





ださい。2024年3月1日時点のレギュレーションは以下となります。

[FIDE Handbook B. Permanent Commissions / 02. FIDE Rating Regulations \(Qualification Commission\) / FIDE Rating Regulations effective from 1 March 2024 /](https://ratings.fide.com/tournament_information.php?vent=358995)

(2)選手数の決定および日程調整- 難関その1

当たり前だけどラウンドロビンでは選手数マイナス1が各ラウンドの試合総数、選手数が奇数になると毎試合強制Byeが発生するため選手は偶数人推奨。宴会幹事向け日程調整用サイト等を利用しながら、選手全員が参加可能な日程を模索する方法が効率的 ✨

ただ、総当たりという性質上選手のレート帯を1700~2000に収めているため日本チェス連盟開催公式戦日程を避けつつ選手全員およびアービターが空いている日を見繕う本日程調整は胃が痛くなるパート(;ω;)

今回も選手の皆様のご協力により無事調整ができました 🍀

(3)会場-難関その2

開催日程の目途が着いた段階で会場を探します。Chess Center UENOを借りる場合は検討室が無いものの備品運搬は不要。なお、区民館などの施設を利用する場合には選手の利便性に鑑みて対局室と検討室の2部屋を終日確保。特に対局室は特定の部屋を終日または連日予約した方が備品移動も無く対局延長時も心配がない★

(2)で決まった日で部屋を終日予約するには公共施設の予約開始日に予約システムにアクセスする等工夫が必要！ 選手が在住している市区町村の公共施設を借りる等、プレイヤー含む全員で会場を確保します。

(4)参加費

会場代、優勝盾・トロフィー代、棋譜用紙代、備品運送費、名札代、スタッフ人件費等を勘案して決定。固定費が主ですので選手数を増やせば選手一人当たりの負担は小さくなりますが、ラウンドロビンの場合はラウンド数が比例して増えるので悩みどころです。ラウンドロビン参加費は参加選手と相談して決めても良いですね 😊

(5)開催要項

大会名、開催日、会場、大会形式、連絡先（トーナメントディレクター名、チーフアービター名および各FIDE ID）、タイムコントロール、スケジュール、タイブレーク、Byeの取り扱い、ルール等について記載の上、日本チェス連盟に送付。FIDEへの登録は日本チェス連盟が実施します。例えば、本大会のFIDE登録は以下となります（篠田さん、登録作業ありがとうございます）。

https://ratings.fide.com/tournament_information.php?vent=358995

(6)チェス用品

チェス用品は公認クラブだと日本チェス連盟が無料で盤・駒・時計を貸し出してくれます。自分で準備する場合には最新のFIDE STANDARDS OF CHESS EQUIPMENTを参考に。以下は2024年3月1日時点の最新情報。

<https://handbook.fide.com/chapter/StandardsOfChessEquipment2022>



(7) 優勝盾・トロフィー

インターネットで購入できます。文字入れもしてくれる！ 最終日より前に手元に到着するように早めに手配。

(8) 資格、運営スタッフ

実はFIDE戦のChief ArbiterはNational Arbiter (NA) 以上の資格があればOK！ 厳密にはFIDE戦開催要件にFA以上のアービター関与要件が見当たらない…じゃあ、Fide Arbiterは何の為の資格か疑問に思う方がいるかもですが、NAが英検3級ならば、FAは英検2級みたいなものだと思っています。蛇足ですがFA実技要件にはThree fold repetition判定やAdjournment実務も入っています。

なお、対局室には1名以上のアービターが常駐する必要があることから1名体制だとお手洗に行けず、しんどい1日を過ごすことに👉。当日は大会運営として2名以上会場に居たほうが安心👉

(9) ペアリング

私はペアリングソフトとしてSwiss Managerを使用しています。手組も規定上認められていますが、Chess-resultsにワンボタンでアップロードできるソフトウェアが便利かと思います。

【当日~終了後】

○会場準備

施設開場と同時に対局室を解錠してセットアップ。

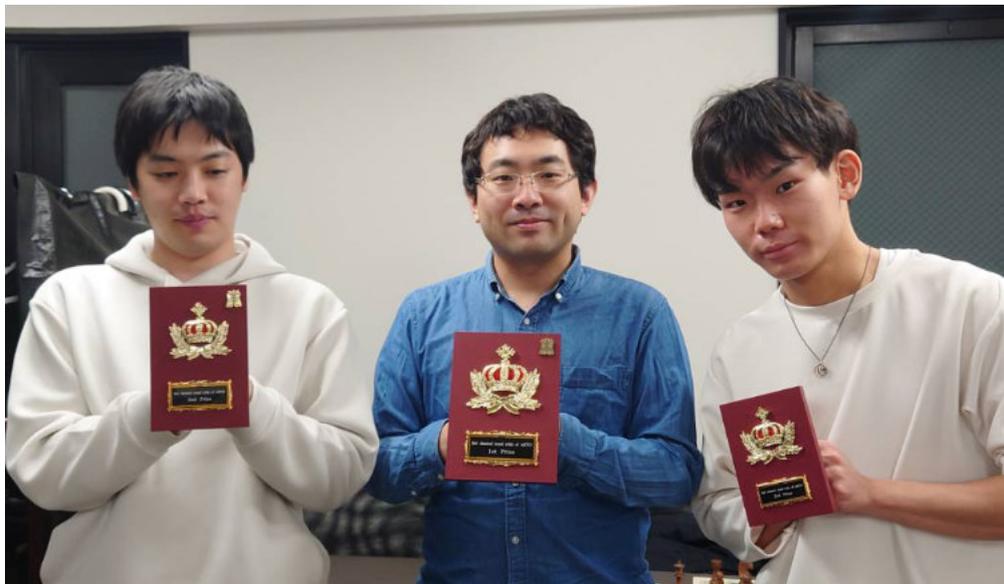
○対局中

皆さんがご覧になったことのあるアービター業務。結果も入力します。

○終了後

最後の重要な業務です。結果入力が正しいことを確認し、Chess-resultsにアップロード。大会終了後速やかに日本チェス連盟レーティング部にChess-resultsにアップロード完了の旨を報告してやっと業務終了です。Chess-resultsを使っていない場合にはメールでレーティング部に連絡します。

以上、長くなりましたがFIDE戦開催のコツなどは伝わりましたでしょうか？ 大会当日と同じ位、準備が大変なFIDEラウンドロビン。とはいえOpen大会より心労は少ない筈ですので、もっとFIDE戦に出たい方は、是非手作りFIDEラウンドロビンにチャレンジしてみてください！



普段の練習を 本番と同じ駒、同じ盤で



モダン・スタントン 96mm ヘビー



プラスチック製
駒のみ

¥3,680



Yahoo!ショップ 
Amazon.co.jp 

オフィシャル・スタントン 95mm



木製
駒のみ

¥12,800



Yahoo!ショップ 
Amazon.co.jp 

トーナメント 51cm 57mm



ビニール製
盤のみ

¥2,580

Yahoo!ショップ 
Amazon.co.jp 

モダン・トーナメント 44cm ヘビー



プラスチック製
盤と駒のセット

¥4,680

Yahoo!ショップ 
Amazon.co.jp 

他にもたくさんのチェス用品を取り揃えております
チェス用品のご購入は



CHESS JAPAN
GAME AND ART

Yahoo!ショップ：<https://store.shopping.yahoo.co.jp/chessjapan/>

公式HP：<https://www.chessjapan.com/>

※価格は掲載時点のものです。



Rilton Cup

青嶋未来

2023年12月27日～2024年1月5日まで、スウェーデン・ストックホルムで開催されたRilton Cupに参加しました。試合解説はブログ(<https://ameblo.jp/mirai-227/>)に載せているので、現地の様子を思い出しながらかかせて頂こうと思います。

海外遠征も4年ぶりということで非常に楽しみにしていた大会でした。松村君に誘われて参加を決めました。以前に羽生さんも参加されたことのある大会に興味を持っていました。乗り継ぎを入れると片道16時間掛かるので、移動時間の長さが不安でしたが、いざ飛行機に乗れば関係ないですね。

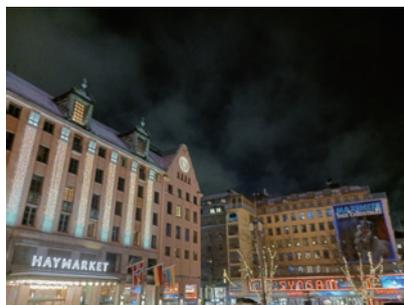
現地に前日入りしましたが、当然ながら寒いですし、雪も降っているので滑らないように気を付けないといけません。手袋をしないと手が凍ります(笑)

朝食はホテルのビュッフェで、品揃えが豊富で飽きることなく美味しかったです。スウェーデンは食費が結構高いのもあり、これは大変ありがたかったです。



試合は基本的に15時から始まるので、9時に起きて朝食を取り、その後は対戦相手の準備をして、昼食は近くの店で食べてから試合に向かうという流れです。

街は試合が始まる頃には日が落ちており、常に薄暗く独特の雰囲気を感じます。ただ人通りはかなり多く、店の数も充実しており、地下鉄も東京並みの鉄道網で過ごしやすいです。



大会はRilton Cup143人、2200以下が130人、1800以下が106人と規模は大きいです。クラス分けがされており、Rilton Cupは2200到達者が条件になるのでプレイヤーのレベルが高いです。

場に入ると電子機器等の検査が結構厳しくて驚きました。将棋の公式戦も同じような検査がありますが、金属探知機を用いて全身検査されます。参加者が多いので、5分くらい並ぶことになります。

会場は広く、水やコーヒーは無料で、試合環境は素晴らしかったです。チェスの方は最初の2試合合格下相手にドロウ、負けで、だ





いぶショックを受けました。しかも風邪を引いてしまい、辛い日々を過ごします。ただそこからは勝ち、年越しを迎えました。

1月1日はレストデーで、観光をしようかと思いつく案も出ていました。しかしながら、GM Van Foreest がブリッツ大会のリストに載っていることを発見、急遽私たちも出ることにしました。休みにもチェスをするとは(笑)

リアルでのブリッツはだいぶ久々で、全く勝てませんでした。立体になっているピースを瞬時に認識することができない(脳内では平面に置き換えている)という致命的な弱点が判明しました。これは今後の課題です。

その後は松村君、お母さんと旧市街のレストランで食事をしました。スウェーデン名物の鹿のステーキ、これは絶品の味でした。ボリュームもたっぷり、大満足でした。



年が明けてからは外も寒さを増し、-10度の日が続きます。ただ、寒さには慣れてきたので人間の適応能力は凄いですね(笑)

大会はその後も IM に勝ち、中継ボードまで来ましたが、最後は GM に負け、IM ノームに一步届かぬ結果となりました。ただ全体的に見ればまずまずの結果だったと思います。

久々の海外遠征で不安もありましたが、ストックホルムは便利さもありつつ非日常感も感じられる素晴らしい街で、また行きたいと思える遠征になりました。





〇〇〇の知らない海外遠征の世界

松山紘也

こんにちは。3/2~3/9 に行われたフランスのカペル大会に参加してきましたので、そこでの話を紹介させてもらえたらと思います！ 参加者は、皆様ご存知の南條遼介さんと、大塚翔生、長瀧航太、中原鑑、そして僕の大学生 4 人組、計 5 人でカペルに臨みました。自分だけ招待枠ではなかったのですが、最初は若干肩身が狭かったのですが、招待枠・非招待枠の区切りは全くなく 5 人でこの大会を乗り切ろう！って雰囲気だったのでとても安心しました。

海外遠征に初めて参加した身として感じたことは本当にたくさんあって、刺激的で数え切れないの

ですが、頑張って 3 つにまとめました。

1. 大会の規模感がすごい ...!

会場の大きさ、参加人数ともに国内大会で実現できるものとは桁違いでした。試合会場はもちろんのこと、検討室にもチェス盤が 70 個以上用意されていて迫力がすごいです。参加人数は今回 530 人ほどで、しかも全員が初見の対戦相手。日本だと、国内大会に出慣れている人であれば、対戦相手と面識があったり以前対戦したことがあったりすることもしばしば。しかし海外大会ならばそんなことは絶対ないので、ワクワクの極みです。

参加者の多様性もすごくて、自分是对戦相手 9 人のうちフランス国籍が 4 人、ベルギー・スイス・

インド・カナダ・ウクライナ国籍が 1 人ずつと、色々な国の方と戦えました。基本参加者は英語を話せますが、一回フランス語しか話せない男の子と検討戦をすることになり、ほぼジェスチャーで乗り切ったのは、我ながら頑張りました笑

2. 「1 日 1 試合？余裕じゃん」は罠です

カペルの大会は 7 日間 9R のうち 5 日は 1 日 1R(14 時~)、2 日は 1 日 2R(9 時~, 16 時~) で、国内大会に比べたら時間的に余裕のある日程に見えます。

一見。しかし個人的にはかなり体力的にしんどい大会でした。

大会会場にはバスで行くのですが、試合開始の 1 時間半前にはホテルを出る必要があります。そ





のため 1 日 2 試合の日は 6 時半起き。また試合が終わるのが遅いと 20~21 時、そこからバスに乗って帰ってご飯をどこかで食べてホテルに帰ると、すぐ寝るしか選択肢がありません。1 試合の日でも、空いている時間は睡眠や洗濯に費やしている間になくなります。

なので、体調管理は本当に大事です。

フランスのレストランはほぼ全ての食事でポテトが出てきます。日本で定食屋とかに行くと料理を頼むと、メニューに書いてないのに白ごはんが出てくること、あるじゃないですか。それと同じことがフライドポテトでおきます。肉頼んでもグラタン頼んでもムール貝頼んでも、ポテトがもりもりについてきます。そのおかげで南條さんは大会中ポテト皆勤賞だった気がします。僕は 2 日に 1 回に抑えようと奮闘していました。



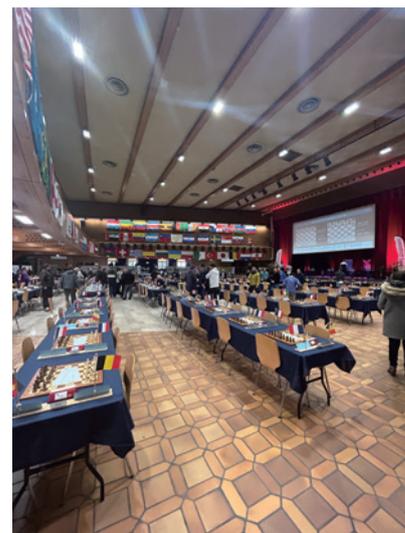
3. チェスのモチベーションがめちゃめちゃ上がります

このタイトルは嘘じゃないです。対局する自分の席には日本の旗が立っているのですが、それだけでなんか日本を背負っている気分になり、テンションが上がります。そして何より外せないのは、国内にはいない（もしくはほとんどいない）レベル帯の選手との対局。そのレベル帯の海外プレーヤーに盤狂わせを起こした時の興奮は海外遠征ならではの。自分は最終ラウンドに FIDE2140 と約 200 格上の FM と対戦し、最後クイーンサクリファイスを決めて勝ったのですが、それは自分が改めてチェスにハマる瞬間だったと思います。南條さんは今大会快進撃で、2470 のカナダ IM に勝った直後に満面の笑みを見せましたし、参加者の一人である長瀧も、ラピッドで GM を撃破し、今までにないくらい喜んでいました笑

ただ、チェスはいいいことばかり続くわけではありません。自分は 5R、スイスの 2340 相手に白で優勢 (+3.0 くらい) を築いていたのですが、その後クイーン + ルークのエンドゲームで捲られて負けてしまい、その日は悔しすぎて一日うなだれていました。。スイスの 2340 なんて今後滅多に当たれない機会では結果を出せないのは、

きついものがあります。他の選手も似た思いを感じていたようで、大塚や鑑も格下（といってもレート 1800、1900 代ですが）に負けた後、ひどく落ち込んでいました。でもその悔しい思いもあって、大会中にみんな新しくチェス本を買って、勉強のギアを上げていました！

カペル遠征は総じて本当に良い大会で、誰も体調を崩すことなく、全日程を乗り切ることができました。旅費が高いのがネックですが、一回参加してみて本当に良かったと心の底から思いました。他のカペル参加者の方々、そして大会オーガナイザーとの円滑な連携をしていただいた日本チェス連盟の皆様、ありがとうございました！



Bibby Simonさん

Team aspect adds to the competitiveness and the fun.

ビビー サイモン

ビビーさんは2002年の全日本チェス選手権優勝や2004年、2022年のチェスオлимпиаード出場をはじめとし、輝かしい戦績をおさめて来られました。全日本チームチェス選手権では平尾聡至さんと一緒に大阪チームをまとめ、2018年と2023年に優勝するなど活躍されています。第一回の今回は、日本に来られたきっかけから趣味の音楽のことまでお聞きしました。



When and why did you come to Japan?

I came to Japan in September 2000. The Olympics were on TV at the time, and I remember watching Q-chan (Naoko Takahashi) win the marathon. I was 25 years young, and I had recently qualified as a high school teacher. Many of my friends were international students there in England. I asked myself, 'If students can come here, why can't I go somewhere?' So I did. The world is a big place, and one need not stay where one starts due to geographical accident of birth. I left for Japan, and gave myself 5 years to think about it, my 'Five-year Plan' as I called it. 24 years later, I am still here, and this is my home. Japan is a good place to be.

How did you get interested in chess? Can you tell us about playing chess in your home country when you were younger.

My father and my brother taught me to play from when I was 6 years old. I also watched a TV program called 'Play Chess', which was on TV during the school summer holidays. I played a little at the school chess club, before our head teacher found out about a local junior tournament. I entered this when I was 9, entered more events the next year, started reading chess books, got better, and started winning junior events. I also participated in adult events from the age of 10. I got into the England Under 11 team, and later represented England at international events through my

teens. My first FIDE rating was 2315, achieved at 14, published when I was 15.

How did you get started playing chess in Japan?

When I arrived in Japan I wasn't playing chess at all. I had not consciously 'quit'; I just was not playing. Often there are other priorities in life. But after a few months I became curious, and I asked my Japanese teacher Hiroko if she could help me find out if there was any chess in Japan. She found out about AnPasan (En Passant) club in Osaka for me. I went there a few times, and started entering some events, all of which were held in Tokyo. A year or so later I won the Japan Championship in 2002. I admit that when I played in

the Japan team on board 1 in 2004 I still did not have any chess books or ChessBase software. I studied with online sources from a hotel PC. I did well enough though at that Olympiad with 6.5/11 (5 wins, 3 draws, 3 losses) on board one despite this. Considering I started there with 0/2, that's pretty good I think. Two decades on, I now have many hundreds of books and databases, and am much more informed now.

Can you tell us about your current job?

I teach full-time at a private university in Kansai. I am currently Dean of the department (英語学部長), a position I will hold for the next two years. I am terribly busy in this new role. I have taught many

language and culture related topics over the years.

You play for the Osaka team, who are the current Japan team champions. Can you tell us about your connection to chess in Osaka, and more generally about your experience in team events?

I have played on and off at AnPasan club in Osaka since 2000 or 2001. I cannot remember clearly, but I think we started the Osaka team around 2016. We won the Japan club team championship in 2018 (team members: Bibby, Scott, Tang, Hirao) and won again in 2023 (team members: Kojima, Nakahara, Bibby, Matsuo, Hirao). Strong young player, and recent Osaka University graduate Yuto Otawa is also part of our extended

squad. I enjoy team events and have played a lot of team chess ever since I was very young - junior teams, club teams, area teams, national teams and all sorts. For me, the team aspect adds to the competitiveness and the fun. It's nice to be part of something bigger than oneself.

What chess books or writers would you recommend to a chess learner?

I strongly recommend the classics of Irving Chernev, which typically feature strong master players beating amateurs. These games are instructive because we see ideas, not just moves. We see plans being enacted and coming to fruition. Another classic was recommended to my mother for me by leading UK coach Kathy Hindle, 'The Art of The Checkmate' by Renaud and Kahn. This book features all the checkmate formats, all the ways to finish the game. The next step up after these books might be Grandmaster games collections, starting with, for example, Capablanca, Rubinstein, then Botvinnik, Smyslov, Keres, then Fischer, then the games of Kasparov. But jumping straight into modern GM games collections before Chernev is dangerous, I think - it's too much complexity and difficulty too early, like thinking one should now learn how to pilot a fighter jet, having just learned to ride a moped.



FM Simon Bibby playing chess in Tianjin, China in 2019 for the Japan universities team.

Outside of chess, what do you like to do in your free time?

During the COVID-19 pandemic, I started Krav Maga, which is basically pure, no rules fighting training. Not a sport, not a martial art, it's just fighting for self-defence. I did this for two years before injuring my knee. Now I go to the gym a lot, and I am interested in strength training. My personal target is 'Fit by Fifty'! I also read a lot.

What do you sing at karaoke? Do you have a '18-ban' song? :)

I have sung 'Copacabana' by Barry Manilow a lot over the years. I am enthusiastic but not musically talented, sadly. Oh, how I wish I were...!

I know you like music and movies, so next is a chess/music question! What's the best song about chess or mentioning chess?

There is no doubt about this. It's 'Bad Losers On Yahoo Chess' (Half Man Half Biscuit). It's about

someone who lost in an online game, got upset, and logged off. Hey, the song starts, 'Checkmate!' The most famous chess-related song is likely the duet 'I Know Him So Well' (Barbara Dickson and Elaine Paige) from the musical Chess. It was number one for 4 weeks in the UK single chart. It is a beautiful lament, sung by two great singers, but lyrically not so much about the game of chess itself.

Following this, what do you think is the best chess scene on screen?

Firstly, one must cite The Seventh Seal (dir. Ingmar Bergman, 1957) where Death plays chess against the knight. Linking music and movies, the wonderful Scott Walker sang 'The Seventh Seal' (1969, on the album 'Scott 4') is a 5-minute song about this movie and this chess match. Perhaps the best chess scene is in the James Bond film 'From Russia with Love' (Dir. Terence Young, 1963) which plays out a well known Spassky-Bronstein game. Recently of course

'The Queen's Gambit' on Netflix was about US prodigy Beth Harmon's progress in the game. The chess was portrayed well in this series.

Can you recommend a good non-chess book to read, or a good TV series to watch?

The TV series 'The Three Body Problem' was recently released on Netflix, from March 21st 2024. This is good, certainly. But I really do recommend everyone to go to the source, and read the book trilogy. The biggest, wildest, most mind-blowing read. Other favourite writers of mine are Tolstoy, Saki, George Orwell, Murakami Haruki.

To be continued to the next issue...

Interview Next Generation

ユースプレイヤー
インタビュー

このコーナーでは、これからの日本チェス界を盛り上げる若手プレイヤーをご紹介します。第12回目は、ここ1年ほどでいろいろなところで頻繁に名前を見かけるようになった松村心さん。フランスのヌイシュルセーヌ出身で、これまでのチェス生活も主にフランスですが、一昨年に日本に移り、チェス国籍も日本に移したそうです。松村さんのこれからの活躍に目が離せません！

Interviewer



Kanako
Kinoshita

松村 心さん(16)

Cocoro Matsumura



Data

松村心 (まつむら・こころ)
2008年1月28日生まれ
ヌイシュルセーヌ出身
チェスを教わった人:Pascal Sebak、
Jean-Baptiste Mullon(7~13歳)、
Matthieu Comette (~現在)、Jean-
Luc ChabanonやOlivier Renet、
Jacques-Marie Pineau先生、
小島慎也コーチ、池田惇多コーチ
趣味:キックボクシング、柔術、
バスケットボール
学校の好きな教科:英語 歴史
将来の夢:グローバル事業を起業
する・企業弁護士
好きな食べ物:みんなでワイワイ
食べる焼肉

チェスとの出会いは?

出会いは5歳の頃 母曰く、1分も座ってられないような多動的な子供だったので、チェスでもしたら少しは落ち着くかもしれないと、幼稚園年長で取れるようになった放課後のチェスクラブに申し込んだそうです。何しろ「練習すること」が嫌いなので、やはりその頃始めたピアノやバイオリンは上達するのに時間がかかりすぎます。人一倍負けず嫌いなので、体格がものを言うゴルフやテニスでは勝てないから面白くありません。そこへ行くと、チェスはすぐ試合できたし、かなり年上のプレイヤーにも勝てることもありました。すぐ放り出すだろうとタカを括っていた母の予想に反し、学校のクラブだけでは物足りなくなるほど好きになりました。

チェスをずっと続けている理由は?

「勝ちたいから」ではないかと思えます。

7歳の時にパリ大会で優勝して、自分を誇りに思う初めての経験をしました。

ズタボロに情けない負け方もしましたが、それでも今までただの一度も辞めたいと思ったことはありません。それどころかもっと美しく、さらに完璧なゲームをしたいと強く、強く思える。そんなことはチェス以外にはありません。

普段どのようにチェスをしていますか?

帰国して1年半くらい過ぎましたが、それまでのフランスでのペースとはずいぶん変わりました。

様子が分からなかったり学校の休みがずれていたのもあって、初めの1年はほとんど国内大会には参加できません



2021年10月 全仏ユースU14で準優勝 13歳

でした。長い休みにヨーロッパに戻って大会に出たり、学校から帰ってオンラインでゲームやパズルをしたりで、対面で試合をすることはありませんでした。やっと最近、チェス国籍も日本に移し、日本選手として国内大会にも参加しています。

フランスには、全国大会を始め、クラブ対抗戦や週末の大会、そしてGMが多数参加するような国際大会など、チェスを指す機会は数多くあります。何より特筆すべきは、ジュニアの層の厚さです。小学校の算数の授業でチェスをするし、おそらく日本における将棋以上に身近な存在で、強い子が間違いなく頭角を表すようきちんと仕組みが出来上がっていると言えます。どの学年も6~8歳からの顔馴染みのライバル達が鎬を削っており、全国大会やクラブ対抗戦という舞台では激しい火花を散らします。自分の所属していたクラブは、週一のレッスンの他に、10人の選抜チームを組んで全国遠征をしたり、レーティングが上がって来ると大人のクラブ戦にも参加させてくれたりと、休む暇などくれません。とにかくチェスは常に頭の中にありました。

帰国してからは大会参加がぐっと減っていましたが、去年末から「チェス研究会」を始めました。6人で集まって、毎回テーマを決めてラピッドゲームをし、それぞれのゲームの分析をします。なかなか行動がアイデアに追いついていませんが、近いうちにInstagramでもアップしようと思っています。

チェスの勉強やトレーニングをしていますか？

主にオンラインレッスンは週に1~2回のペースで続けています。「チェス研究会」での分析も、とても勉強になります。

チェスの思い出を教えてください

2020年の3月、パリのユースチームのメンバーとしてロシアのムルマンスクで開かれた国際親善大会に遠征した時、当初は3泊の予定だったのが、最終日にアイルランド選手のコロナ感染が発覚し、パリチーム8名の選手と3人のコーチ達を含む、各国選手や関係者全員がムルマンスクに拘留されました。未成年だったからか場所がロシアだったからか、地元メディアはもちろんのこと、ロイター通信がニュースとして取り上げ、フランスやなぜか参加のないUSでも報道されました。結局丸3週間、ムルマンスクの狭い病室に隔離され、宇宙人のような完全防備をした医者や看護婦に管理される不自由な状況には閉口しましたが、一方でその間どこへ行っても全員チェスプレイヤーという夢のような環境でもありました。まさか、モスクワの日本領事館が日本に電話をかけて何も事情を知らされていない祖母を驚かせていたとは露知らず、フ



ロシア・ムルマンスク都市対抗親善大会（2020年3月）の際に、ロシアのメディアに報道された時の画像 12歳



「チーム戦は楽しい！」

り、どこか適当なタイミングでf4で攻めるようアドバイスをもらっていましたが、それが功を奏して、我ながらいい試合ができたと思います。勝てていると思っても最後まで決して気を抜いてはいけないと自分を戒め、後半は緊張感を持って挑みまし

た。あまり試合を見て回らないし、ましてや滅多に寝ることのないコーチが、その時は珍しく私の試合を観戦していて、終わってから小声で”Beautiful game”と言ってくれました。

C.Matsumura – C.Kuhn
Top Jeunes 2020

- 1.e4 c5 2.Nf3 Nc6 3.d4 cxd4 4.Nxd4 e5 5.Nb5 d6 6.c4 Be7 7.N1c3 a6 8.Na3 f5 9.exf5 Bxf5 10.Bd3 Be6 11.Nc2 Nf6 12.O-O O-O 13.b3 Qd7 14.Bb2 Rae8 15.Ne3 Bd8 16.Ncd5 Kh8 17.Rc1 Ne7 18.Nxf6 gxf6 19.Qh5 Rf7 20.c5 d5 21.f4 e4 22.f5 Nxf5 23.Nxf5 Bxf5 24.Rxf5 exd3 25.Rxd5 Qe6 26.Rxd3 Rg8 27.Qd5 Qe2 28.Rd2 Qe3+ 29.Kh1 Rfg7 30.Qxd8 h6 31.Qd3 Qe6 32.Rf1 Rg6 33.Qd6 Qe3 34.Bxf6+ R8g7 35.Bxg7+ Rxg7 36.Rf8+ Kh7 37.Qd3+ Qxd3 38.Rxd3 Re7 39.h3 Rc7 40.b4 Kg7 41.Rfd8 Kg6 42.R3d7 *

チームの他の選手達も大健闘の末、結果は私たちのクラブ、Nomadの圧勝。

コーチの積年の無念を晴らすことができ、チーム戦の醍醐味を味わうことができました。

チェス以外で好きなことは？

音楽とか映画とか、ボクシングやバスケの過去の試合を観たりとか、いろいろ。

他のユースのプレイヤーに伝えたいことはありますか？

伝えたいことですか...この質問、難しいです。ただ好きでやっているの、伝えたいこととか考えたことがないからです。ユース選手権に出ようと思っているので、そこでプレーしましょう！

ランスではチームの親達がチェス協会を相手取って訴えを起こそうとしていたとは夢にも思わず、呑気にも日々チェスに明け暮れていました。

印象に残っている大会やゲームはありますか？

ユースのクラブ対抗戦で、確か5年くらい負け知らずという強豪、カンヌチームに勝った時のことです。

カンヌは越境してでも入りたいたい老舗クラブの筆頭で、主任コーチは独裁者として有名です。対するうちのコーチはユース育成に定評もあり、彼の率いるクラブは常に上位に入りますが、それまでカンヌに勝てたことがありませんでした。そんなコーチの苦い想いをよく知っていたので、その朝も選手8人で円陣を組み、「カンヌには絶対勝つぞ！」と気合を入れてから会場入りしました。私の対戦相手は、6歳からのライバル、Clement Kuhn、色は白。コーチにはざっく



*このゲームは、『Europe Echecs』という雑誌の2020年2月号で取り上げられました。



初めての相手と、気軽に指せる楽しみ

Chess Center UENO

オープン
特別価格

各部
入場料

500円

5月から営業時間が変わります

営業
時間

木
曜日

1部
17:00
▼
22:00

土
曜日

1部
10:00
▼
14:00

日
曜日

1部 2部
10:00 14:00
▼
14:00 18:00

チケットご購入
(Peatix)



※最終入場は各営業日の終了30分前です。

チェスセンター上野

東京都台東区北上野2-11-3シルバーフラット101

Access :

東京メトロ日比谷線 入谷駅 徒歩8分
東京メトロ銀座線 稲荷町駅 徒歩9分
JR/東京メトロ 上野駅 徒歩11分

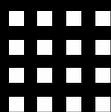
公式HP : [リンク](#)

お問い合わせ : info.chesscenterueno@gmail.com



1人でもOK

スタッフがお相手します！



各部最大16人

みんなで一緒に！



保護者の付き添いOK

未成年1人につき1人まで無料

所在地

(Google Map)



名プレイヤーから学ぼう

Learn From Legends

vol.9 Mikhail Tal

Mikhail Tal (ミハイル・タル, 1936-1992)

ラトビア出身の第8代世界チャンピオン。その創造的なアイデアと芸術的なコンビネーションを見つける能力から、「リガの魔術師」として知られている。世界チャンピオンであった期間はわずか1年だったものの、酒とタバコをこよなく愛したキャラクターと相まって、最も人気のある世界チャンピオンの一人と言われている。

先天的に右手に障害を抱えていたが、それにもかかわらずピアノの演奏でも才能を発揮していたことが知られている。文章の才能にも恵まれ、Talの書いたチェスの記事や書籍は高く評価されている。



Mikhail Tal (Wikipediaより)

前回までに紹介したBotvinnikやSmyslovの登場で、第二次世界大戦後のチェス界では「ソビエト・チェススクール」のスタイルが主流になりました。綿密な序盤研究でリードを奪い、慎重なポジショナルチェスと鋭いアタックを使い分けながらリードを広げ、最後に正確なエンドゲームで勝ち切るチェスこそ正統派、というわけです。

そんな状況を一変する天才が登場します。ラトビアのリガで生まれたMikhail Talは、MorphyやAlekhineを彷彿とさせる、アタックの天才として知られています。7歳でチェスを覚えたTalは、同郷のマスターであるKoblencsの指導を受けて、16歳のときにはラトビア選手権で優勝するまで成長します。

Talのプレーの軸は当時主流となっていたポジショナルプレーではなく、まるで19世紀のような華々しい攻撃でした。一見無謀と思えるTalのサクリファイスは、現代的なポジショナルプレーに慣れ親しんでいた当時のプレイヤーを、次々となぎ倒していきます。

Tal, M
Skuja, R
LAT-ch Riga 1955

1.d4 Nf6 2.c4 d6 3.Nc3 g6 4.Nf3

【文】山田 弘平 (やまだ こうへい)

1988年北海道生まれ。FIDEマスター/FIDEインストラクター。国内大会の優勝、日本代表経験あり。日本初のスポンサープレイヤーとして活動する一方、オンライン講座で普及活動も行っている。



Bg7 5.g3 O-O 6.Bg2 Nbd7 7.O-O e5 8.Qc2 Re8 9.Rd1 c6 10.b3 Qc7 11.e4 a6 12.Ba3 c5 13.dxc5 Nxc5 14.b4 Ne6



Tal - Skuja 14...Ne6

1955年、ラトビア選手権のゲームから1ゲーム紹介しましょう。白がセンターのスペースを持っており、dファイルをコントロールしている白がやや有利な局面です。Smyslovのようなポジショナルチェスのスタイルでは、15.Qb3 Bd7 16.Rac1+=のように進めるところですが、Talはストレートに攻撃をしかけます。

15.c5!? dxc5 16.Nd5

cファイルを開いてから16.Nd5としてa3のビショップ、c2のクイーン、そしてg2のビショップの利きをのばします。

16...Nxd5 17.exd5 cxb4! 18.Qa4!

18.Qxc7 Nxc7では失敗です。攻める側はクイーンを残しておかなくてはなりません。

18...Bd7 19.Qxb4 a5

19...Nd4 20.Nxd4 exd4 21.Rac1 Qd8 22.d6のような進行では、白のピースが働きすぎています。

そこで黒は19...a5として20.Qd2 Nd4を狙いましたが、Talは鋭く踏み込みます。



Tal - Skuja 19...a5まで

20.dxe6!

ここでクイーンを捨てます！次の数手はお互いにほぼ強制手順です。

20...axb4 21.Rxd7 Qc3?!

21...Qxd7!がベストですが、22.exd7 Red8 23.Bxb4 e4 24.Ne5! Bxe5 25.Rd1から、次にBe7をみせて白にややチャンスがあるポジションです。

22.exf7+



Tal - Skuja 22.exf7+まで

このような複雑な局面はどのように評価すればよいでしょうか。白は次にルークを取ることができません。むしろ黒はa3のビショップを取ってようやく駒得ですが、取るために1手必要なので、この1手を使って黒キングを追い込めば白は有利に戦うことができます。

22...Kf8?

22...Kh8が正しい手でしたが、23.fxe8Q+ Rxe8 24.Rc1! Qxa3 25.Rcc7で白優勢です。以下、25...e4 26.Rxg7 exf3 27.Rxh7+ Kg8 28.Rcg7+ Kf8 29.Rf7+ Kg8 30.Bxf3で次のBd5が厳しい狙いとなります。

23.fxe8=Q+ Kxe8

23...Rxe8 24.Rc1! Qxa3 25.Rcc7 Bf6は一見難しそうに見えますが、26.Ng5!!が継続の妙手。26...Bxg5 27.Rf7+ Kg8 28.Rg7+ Kh8 29.Rxh7+ Kg8 30.Bd5+!から簡単なチェックメイトになります。

24.Rad1!

これで白の攻めが成功すると考える形勢判断力こそ、Talの傑出した能力の一つです。Talは読みよりも感覚でサクリファイスをするプレイヤーだったと言われることがあります。複雑なゲームでは深い読みと同じくらい、正しく局面を評価できる力が重要なのです。

次にg7のビショップを取って、Rdd7と7段目を抑えれば黒キングは危なくなります。

24...Bf6 25.Bc1 Rxa2 26.Ng5!

全てのピースを攻撃に使います。

26...Qc2 27.Ne4!

f2を守りながら黒キングへの包囲網を作ります。

27...Be7 28.Rxe7+!!

黒のbポーンが進んでくる前に勝負を決めに行きます。乗りかかった船には最後まで乗っておく覚悟が必要です。

28...Kxe7 29.Bg5+ Kf8

29...Ke6!には30.Bh3+!です。

30.Rd8+ Kg7 31.Rd7+ Kh8 32.h4 Ra1+ 33.Kh2

次にNf6やBh6といった強力なメイト狙いの手があり、黒は助かりません。

33...Rd1 34.Nd6 Qxf2 35.Nf7+ Kg7 36.Bh6+ Kf6 37.Rxd1

大きく駒得して勝負ありです。

37...b3 38.Rf1 Qxf1 39.Bxf1 e4 40.Bc4 b2 41.Ba2 b1=Q 42.Bg5+ Kg7 43.Bxb1 1-0

このゲームの翌年、Talはソ連選手権に初めて出場しました。優勝したTaimanovに加え、Averbakh、Spassky、Korchnoi、Polgaevskyといった強豪プレイヤーに混じり、19歳のTalは上位に入ります。

ソ連のプレイヤーたちはTalの創造力にすぐに気づき、Levenfishは「私達は偉大な才能を目の当たりにしている」とTalのプレーを称賛しました。一方でメディアによ

る、「Talのプレーには大きなリスクがあり、ポジションの要求から生じる攻撃ではない」という批判も大きなものでした。

大きなリスクを背負ってなお、Talの快進撃は止まりませんでした。1957年、20歳でソビエト選手権を優勝しGMタイトルを獲得すると、1959年のチューリッヒでも優勝します。特にこのトーナメントで指されたKellerとのゲームは、Talのゲームの中でも最も複雑なゲームの一つとして知られています。

1959年、ユーゴスラビアの主要都市で開催された挑戦者決定トーナメントに進んだTalは、世界チャンピオンBotvinnikへの挑戦権を7名のプレイヤーと争いました。この7名には17歳のFischerが含まれていましたが、メインのライバルは前チャンピオンであったVasily Smyslovです。

正統派のポジショナルプレイヤーであるSmyslovは、Talのプレーを単なるトリックである、と批判していたプレイヤーの一人でした。実際に、挑戦者決定戦の第1サイクルでは、白のSmyslovがTalの無理なプレーをとがめて勝利していました。

そして、第2サイクルで再び対戦したこのSmyslov戦が、Talのゲームの中でも有名なものの一つです。

Tal, M

Smyslov, V

Candidates 1959

1.e4 c6 2.d3 d5 3.Nd2 e5 4.Ngf3
Nd7 5.d4! dxe4 6.Nxe4 exd4
7.Qxd4 Ngf6 8.Bg5 Be7



Tal - Smyslov 8...Be7まで

SmyslovのCaro-Kannに対して、2.d3から5.d4がTal（とコーチのKoblencs）の工夫でした。手堅いプレーを好むSmyslovは弱点を作らずにセンターポーンをさばきます。

9.O-O-O?!

9.Nd6+ Bxd6 10.Qxd6 Qe7+ 11.Qxe7+ Kxe7ならば、ビショップペアを持つ白が有利な中盤戦でした。しかしTalは、Smyslovが複雑なミドルゲームよりもエンドゲームを好むことをよく知っており、クイーンを残して複雑性を保ちながらのプレーを選びました。

9...O-O 10.Nd6 Qa5 11.Bc4!

「もし11.Kb1ならば11...Bxd6 12.Qxd6 Ne4となる。それ以上のものがなければこう指すしかないのだから、私のイニシアティブを継続して発展させるためには、ピースサクリファイスの助けを借りるしかないことがはっきりした」とTal自身は解説しています。

この11.Bc4は11...Bxd6?! 12.Qxd6 Ne4 13.Qf4 Nxe5 14.Nxe5のときに、f7を攻撃するための手です。そこで黒はビショップをターゲットにクイーンサイドでスペースを取ろうとしますが…。

11...b5 12.Bd2!

複雑なポジションへの招待状！テンポを取りながら、黒マスビショップを使うダイアゴナルの切り替えを目指します。

12...Qa6!

12...Qa4!? 13.Nxc8 Bc5 14.Ne7+!? Bxe7 15.Bb3!で白良し、というのがTalの読み。善悪はともかく、12.Bd2や14.Ne7+など、一見意味のなさそうな手を切り捨てず評価対象に入れているところが、複雑なポジションを得意とするTalらしい読み方です。

13.Nf5 Bd8!

Smyslovも正確なディフェンスをみせます。

f6のナイトをディフェンスしておくのがポイントで、13...Bc5?では14.Qh4 bxc4 15.Bc3! Qxa2 16.Rxd7!!という大技が決まります。16...Bxd7に17.Nh6+! Kh8 18.Qxf6+!!が成立するわけですが、このような攻撃を用意するのがBd2-Bc3のアイディアでした。

14.Qh4 bxc4 15.Qg5

そしてこれが12.Bd2の2つめのポイント。g5のマスをクイーンのため

めに空けておき、黒キングを直接ねらいます。



Tal - Smyslov 15.Qg5まで

はたして黒は守りきれられるのでしょうか。それとも白が攻め潰してしまうのでしょうか。

15...Nh5!

15...g6!?が最も自然なディフェンスですが、Talの術中にハマる危険があります。例えば、16.Nh6+ Kg7 (16...Kh8 17.Bc3!は次のRxd7が厳しく白勝ち) 17.Bc3は次のNh4-N4f5+を見せて危険な攻めです。

黒はピースアップしていますが、キングが危険にさらされており、ピースの連携も良くないという問題があります。一例として17...Qxa2 18.Nh4 Re8?! 19.Rhe1!は白の攻めが続く形です。

現代のエンジンによると、上記の18...Re8に代えて18...Qa1+ 19.Kd2 Qa5!!という絶妙のカウンターがあり、黒がドロウに逃げることができるようですが、これは普通には発見できないでしょう。

このように、エンジンレベルの正確なディフェンス力を要求してくるTalの攻撃は、実戦的な意味で非常に強力なのです。

しかし、前チャンピオン

Smyslovも並外れた危険察知能力を持っています。15...Nh5とピースを捨てることで、Talの攻撃を遅らせるプランを見つけました。

16.Nh6+ Kh8 17.Qxh5 Qxa2!

Tal (や他のコメンテーター) はこの手をミスだと考えていたようですが、実際にはSmyslovの選んだ17...Qxa2がベストムーブです。

Talの示した17...Bf6?!では、18.Nxf7+ Kg8 19.N7g5 h6 20.Ne4 Qxa2 21.Nxf6+ Nxf6 22.Qa5!で白やや有利なエンドゲームに入ります。

実際の敗着は次の手でした。

18.Bc3



Tal - Smyslov 18.Bc3まで

18...Nf6??

このゲームにおける黒の唯一の、しかし決定的なミスです。Smyslovでさえも、Talの強力なプレッシャーに最後まで耐えることはできませんでした。

この局面は、しばらくの間色々なプレイヤーによって研究されました。結果、18...Bf6!と18...Bc7!の2つが有力なディフェンスとして生

き残り、現代のチェスエンジンでもその結論が正しいことが確認されています。

本譜の18...Nf6は白に決定的なタクティクスを許してしまいます。タクティクスの本などでこの局面を見たことがある人も多いでしょう。

19.Qxf7!

バックランクの弱さをついた、決め手のタクティクス。19...Rxf7には20.Rxd8+からチェックメイトがあります。

19...Qa1+ 20.Kd2 Rxf7 21.Nxf7+ Kg8 22.Rxa1 Kxf7

そこで黒は19...Qa1+として、Rxd8+を消してからf7のクイーンを取りましたが、それだと白はa1でクイーンを取り返すことができ、駒得となります。

23.Ne5+ Ke6 24.Nxc6 Ne4+ 25.Ke3 Bb6+ 26.Bd4 1-0

黒にはエクステンジダウンを巻き返す術がありません。Smyslovはここでリザインしました。

ソ連チェスの象徴であるSmyslovが、Talの魔術の前に敗れたことで、当時の人々は改めてチェスの難しさを思い知ったことでしょう。科学のように積み上げられたポジショナルチェスが全盛の時代でも、まるで19世紀のようなアタッキングスタイルが力を発揮できることをTalは示したのでした。

Talは1959年の挑戦者決定戦で優

勝し、Botvinnikへの挑戦権を手に入れました。Keresには1-3で負け越したものの、若きFischerに4戦全勝するなど下位のプレイヤーに大きく勝ち越し、2位に1.5ポイント差をつけての優勝でした。

1960年に行われたBotvinnikとの世界選手権でも、Talの勢いは止まりませんでした。BotvinnikはそれまでTalと対戦経験がなく、目が慣れていなかったこともTalに利する要素となったでしょう。Talは1ラウンドでBotvinnikの得意とするFrench defenseを打ち破ると、6ラウンドでも得意の魔術を見せます。

Botvinnik, M

Tal, M

World Championship 1960 (6)

1.c4 Nf6 2.Nf3 g6 3.g3 Bg7
4.Bg2 O-O 5.d4 d6 6.Nc3 Nbd7
7.O-O e5 8.e4 c6 9.h3 Qb6 10.d5
cxd5 11.cxd5 Nc5 12.Ne1 Bd7
13.Nd3 Nxd3 14.Qxd3 Rfc8
15.Rb1 Nh5 16.Be3 Qb4 17.Qe2
Rc4 18.Rfc1 Rac8 19.Kh2 f5
20.exf5 Bxf5 21.Ra1



Botvinnik - Tal 21.Ra1まで

典型的なKing's Indian vs g3システムの形です。黒はcファイルから

の攻撃を画策しています。一方白は次にg4突きやBxa7などの狙いを持っています。

シンプルに進めるのであれば、21...Nf6 22.a3 Qb3 23.g4 Bd7 24.Qc2!という進行が考えられます。以下、24...Qxc2 25.Rxc2 b5 26.Bf1 R4c7 27.Rd2のような展開では、センターからキングサイドにスペースを持つ白がやや指しやすい局面です。そしてこういったポジションで少しずつ押し込んでいくプレーはBotvinnikの得意とするところ です。

ここからのTalのコンビネーションが、マッチの行方を決定付けたとも言われます。

21...Nf4!!?

見えないところから飛んできたこのパンチが、Botvinnikを狂わせました。

チェスエンジンを点けながら見ればこの手は悪手ですが、盤上でこの手を正しく評価するのは、非常に難しいタスクです。

22.gxf4 exf4

黒はナイトと引き換えに、g7のビショップを働かせ、たくさんのタクティカルな狙いを作り出しました。

23.Bd2?

正しい勝ち方は23.a3!でした。23...Qb3 24.Bxa7 Be5の後、25...f3と25...b6を防ぐ必要があります。

まず25.Bf3?では25...Ra8!でa7のビショップが捕まってしまいます。そこで25.f3!が正しい応手になります。このとき、Talの読みは25...b6 26.Qd1? Qxb2 27.Ra2 Rxc3!とここでもクイーンサクリファイスを考えていたようですが、黒の大暴れを許さない26.a4!!が絶妙手。後世の詳細な解析では、白が優勢であることがわかっています。

しかし、これはあくまで机上の話。「Talの相手には常に勝つチャンスがあった。ただしそれはいつも試合後の解析でのことだった」とは、Talについてよく言われることです。

23...Qxb2!?

この手も怪しげな一手。23...Be5!がベストですが、b2を取って局面を複雑なまま保ちます。

24.Rab1! f3!!



Botvinnik - Tal 24...f3まで

Talの幻術は続きます。AlekhineのコーチであったKoblencsは、「Botvinnikは顔が赤くなって苦しそうに見えた」とコメントしています。

...Be5+の狙いができたことで、白が正確にディフェンスを発見するのはより難しくなりました。

25.Rxb2??

決定的な瞬間はすぐに訪れました。

25.Bxf3! Bxb1 26.Rxb1 Qc2と進めて、27.Be4!! Rxe4 28.Nxe4!!が白の勝ち筋。以下、28...Qxb1 29.Nxd6 Rf8 30.Qe6+ Kh8 31.Nf7+ Rxf7 32.Qxf7+ が一例です。もちろんこれも人間が盤上で発見するのは難しい変化です。

25...fxe2 26.Rb3 Rd4 27.Be1 Be5!

ここに至っては、ビショップとe2ポーンが強く、黒勝勢です。

28.Kg1 Bf4 29.Nxe2 Rxc1 30.Nxd4 Rxe1+ 31.Bf1 Be4 32.Ne2 Be5 33.f4 Bf6 34.Rxb7 Bxd5 35.Rc7 Bxa2 36.Rxa7 Bc4 37.Ra8+ Kf7 38.Ra7+ Ke6 39.Ra3 d5 40.Kf2 Bh4+ 41.Kg2 Kd6 42.Ng3 Bxg3 43.Bxc4 dxc4 44.Kxg3 Kd5 45.Ra7 c3 46.Rc7 Kd4 0-1

結局、BotvinnikもTalの魔術に翻弄され、マッチは6勝2敗13分とTalの完勝に終わりました。23歳での戴冠は当時史上最年少でした。若き天才チャンピオンの誕生に、出身地であるリガは大いに盛り上がったといいます。この記録は1985年、Talの誕生日であった11月9日に、Kasparovによって破られています。

王者となったTalの活躍は、彼の才能を考えるとあまり良い出来とは言えなかったでしょう。翌年1961年、モスクワで行われたBotvinnikとのリターンマッチでは5勝10敗6分で敗戦。Botvinnikは十八番の周到なプレパレーションでTalの魔術を封じ、王座に返り咲きました。

この敗戦の一因はBotvinnikがエンドゲーム中心の戦略でプレーしたこともありますが、Talの健康上の問題が大きかったと言われていきます。腎臓病を患っていたTalは満足いくプレーが出来ず、医者に試合の延期を勧められたといえます。その後1962年の挑戦者決定戦でも健康上の理由から途中棄権するなど、常に健康上の問題を抱えながらプレーしていたTalは、再び世界選手権の舞台に上がることはありませんでした。

ですが、それはTalのチェスが衰えたということではありません。Talは「リガの魔術師」のスタイルを崩すことなく、一方で堅牢なポジショナルプレーにも磨きをかけて、1973年から1974年にかけては95試合連続無敗記録を達成しています。この記録も2018年に現世界チャンピオンのDing Lirenに破られるまで、史上最長の記録でした。

天性の才能と局面評価の能力を活かしたTalのプレーは、ソビエトチェススクールのスタイルに一石を投じました。ポジショナルプレーは確かに大事ですが、駒を犠牲に複雑さとスピードで勝負するTalのようなスタイルには、結局のと

ころ具体的な読みと正確な局面評価で対抗するよりないのです。むしろ、チェスエンジンが異常に発達した現代こそ、過剰なまでに具体的なアプローチこそが重要な武器になるかもしれません。

ぜひ読者の皆さんもこの機会に、Talの芸術的なプレーを楽しみながら、読むことの大切さを学んでほしいと思います。

さて、今回はそんなTalとは対照的に、堅実なポジショナルプレーを得意とした世界チャンピオンをご紹介します。お楽しみに！

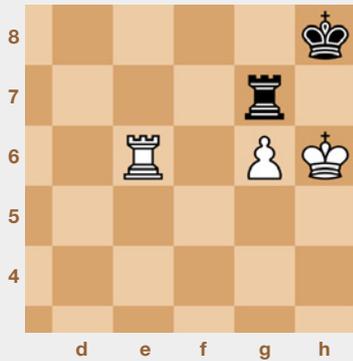
「チェス講座」アーカイブのリンク：https://www.youtube.com/watch?v=2p6Tz_qkhho

初心者向け メイト・ジム

06 ななめのメイト

【文】山田明弘

例題



左: 1.Re8+ Rg8 2.g7#

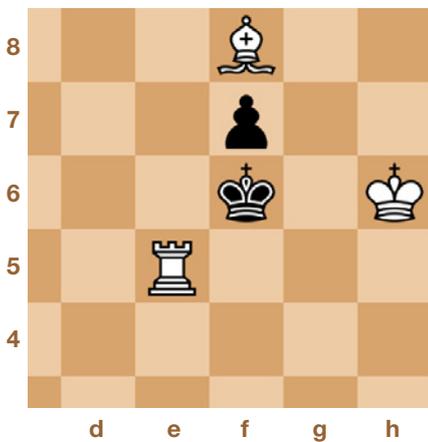
右: 1.Rxf6+ gxf6 2.Bh6#

(ボーデン・メイトと呼ばれるパターン)

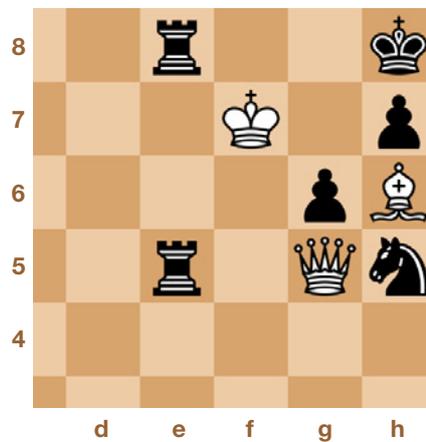
ビショップやポーンによるメイトはそう多くないですが、チェスの上達に欠かせません。チャレンジしてみましょう！

問題 すべて白番

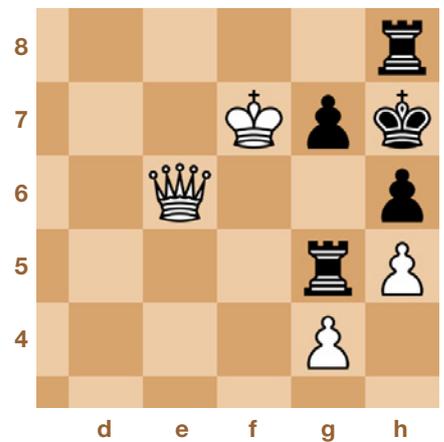
01 1手メイト



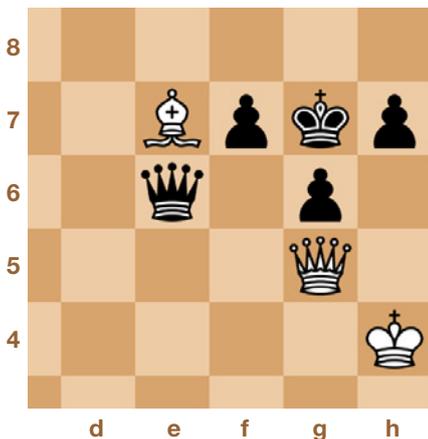
02 2手メイト



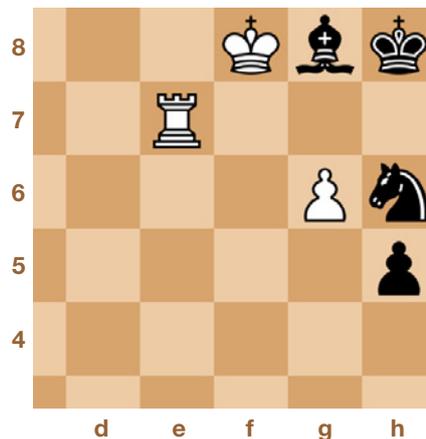
03 2手メイト



04 2手メイト

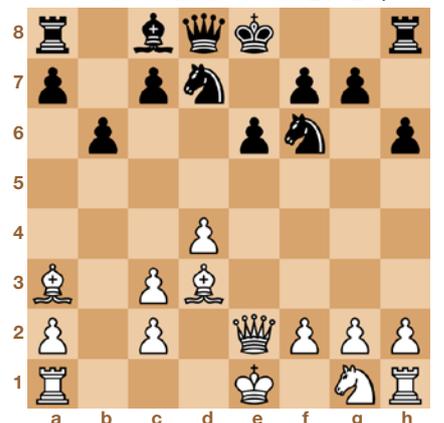


05 2手メイト



06 2手メイト

Alekhine - Vasic 1931年



正解は40ページ

チェス大会 【文】上杉賀子

in アメリカ

- 全米高校チャンピオン/FIDE マスターへの軌跡 -

息子（上杉 晋作・2007 年高校 1 年生で全日本史上最年少チャンピオン）が 2009 年チェス国籍日本の最年少 FIDE マスターとなり 2010 年全米高校選手権で優勝するまで（さらにアメリカの Senior Master の資格となる USCF レート 2400 の壁を超えるまで）参戦した、アメリカの全ての公式戦、約 180 大会の様子を順番に載せてみようと思います。渡米から 1 年半、紆余曲折を経て現地生活に馴染んできた頃、小学校のチェスクラブの案内を見かけて入部。これが始まりでした。その一年後、いよいよトーナメントプレーヤーとして出陣です。

NO.75 第 11 回ノーザンバージニア・オープン

2006 年 11 月 4 日～5 日
晋作 (15 歳) の結果: 4.0P/5Game
レーティング 2176 → 2187
大会詳細: [USCF サイトより](#)

バージニア方面の大会がよく開催される勝手知ったるホテルと仲間たちです。セクションはオープンひとつ。第一戦現在では 90 名弱の参加で、IM ひとり、FM が最低でも 4 名くらい。晋作は 9 番ボードで 1559 くらいの人との対戦ではじまりました。FIDE 公認大会で、初日 3 戦、翌日 2 戦 (18 FIDE players) 勝っていけば翌日には FIDE レート者とあたるかもしれないという大会です。初日は 3 戦とも格下だったので楽勝でした。3 戦目は 2 戦目で IM を破って注目が集まっていた 7 年生だったのでちょっと心配しましたが貫録勝ちでした。2 日目の 4 戦目は全米 17 歳 No.1、7 月末にメリーランド州オープンでチャンピオンを獲得し、勿論オールアメリカンで有名な Alex Barnett (FIDE2287、USCF 2303) と。彼は昨日の 3 戦目の後予定があり、早々に相手と引き分けて帰っていました。おそらく、今日の 2 戦とも勝って 4.5 ポイントとして優勝戦線に絡むつもりだったのでしょう。ところがな

んと晋作が勝ってしまいました。彼はなぜか晋作に分が悪く、今回 3 度目の対戦で晋作の 2 勝 1 分けです。そして最終戦、4 戦目でトップボードの FM Bryan Smith (FIDE 2390、USCF 2443) が別の FM と引き分け、全勝の晋作がトップボードの彼を一番ボードで迎え打ち形になりました。一時的でしたが 88 名のトップに立ち注目されました。黒でかなり頑張りましたが最後力尽きて負け、2 位タイの 4 ポイントで終わりました。彼には 2 度目の挑戦で、前回 3 月にフィラ

デルフィアで対戦したときは全く歯が立たなかったのですが今回は大分善戦したようで褒めていただきました。

他のチェスクラブのコーチたちも息子の試合を見ていて終了後、いろいろアドバイスいただきました。初日の 3 戦は持ち時間が 2 時間ずつの計 4 時間ですが、2 日目の 2 戦は持ち時間が 1 時間半プラスサドンデス 1 時間の 2 時間半、つまり一戦の最長が 5 時間の試合、がっぷり四つに組んだので見ごたえがありました。見ているほ



ライバルとの対戦

チェス大会 in アメリカ

- 全米高校チャンピオン/FIDE マスターへの軌跡 -

うはしんどいですがせめてこれくらいの時間はほしいですね。晋作は一手指すとき、どんな相手でも、またたとえ数秒しか残っていなくても必ず考えて、さらにもう一度確認して指していることが多いです。若い（幼い？）くせに慎重派です。

2日間の試合の合間には全米17歳 No.1 の Alex Barnett を含む大学生以上の「ちょっと大人」のグループにも誘われ、またバージニアの同年代、そしてちびっ子軍団にも誘われて、どのグループにも晋作は入れるようでブリッツやバグハウスを存分に楽しみました。日本でも Open 戦くらいなら試合合間にバグハウスをしているのでしょうか？こちらはなにかというとバグハウスで楽しんでいきます。この Open に参加している全米トップレベルの子供たちの親は中国人が多く、私1人が日本人で孤軍奮闘になるところですが、しっかり仲間に入れてもらっています。この大会で晋作より一年下の友人が大ブレイクし、初めて FIDE 対象者と3ゲームして2勝、FIDE Performance は 2115 です。彼も5戦中4ポイントでした。こうして下からもどんどん追い上げられてくるのでいい刺激になります。

首都圏チェスリーグでは11/16に Sidwell 校と。私立のお金持ち学校です。（今ではオバマ大統領のお嬢様たちが通っておられることでも有名です。）私たちが



ピザを食べながらチェスを楽しむ仲間達

Away ということで、訪問させていただきました。クラブ顧問の方はチェスはあまりご存じないようですが、私たちを迎えるためにピザやジュースを用意して下さいました。なんとなく裕福な余裕のある雰囲気漂っている学校でした。他校チームを迎えるときはこうして食べ物、飲み物などを用意するということがわかりました。が、たしかにお腹のすく時間になります。うちはスポンサーもいないので、結局駄菓子とジュースを親が用意しました。またこのチェスチームの車で送り迎えも免許と車をもつ12年生と親のボランティアでまかさないです。ワシントン DC 方面の学校との対戦の場合、道もややこしいのと、帰りは超渋滞にはまるので、親も運転でぐったりです。

さて晋作はもう15歳になりま

したので2週間、一日3時間、合計30時間のドライビングスクール（学科講義）に毎晩通いました。これが結構（私にとっても送り迎えが）大変でした。普通は長期休暇中に行くようですが、（長男も夏休み中に行きました）冬も春もスポーツをする予定ですし、冬休み、春休み、夏休みはいつもより長めの（4-10日間）のチェス大会も入りますので秋スポーツと冬スポーツの合間のこの2週間だけしか時間がとれません。その後、筆記試験をうけて仮免をとり、親が横にのって一定時間練習し、ドライビングスクールの先生にも6時間ほど横にのってもらい、路上試験をうけて16歳で免許取得という流れです。

メイト・ジム 解答

- 01 1.Bg7#
02 1.Qf6+ Nxf6 2.Bg7#
03 1.Qg6+ Rxg6 2.hxg6#
04 1.Qh6+ Kxh6 (1...Kg8 2.Qf8#) 2.Bf8#
05 1.Rh7+ Bxh7 2.g7#
06 1.Qxe6+ fxe6 2.Bg6#

この問題は実際にあったボードン・メイト。
参考までにゲームの棋譜は次の通りです。

1. e4 e6 2. d4 d5 3. Nc3 Bb4 4. Bd3 Bxc3+
5. bxc3 h6 6. Ba3 Nd7 7. Qe2 dxe4 8. Bxe4
Ngf6 9. Bd3 b6 10. Qxe6+ fxe6 11. Bg6#
1-0

出題は37 ページ

お知らせ

「メイト・ジム」は今号で連載を終了します。山田明弘さんからは、2022年5月発行のマガジン第1号の「タクティクス・ジム」以来、毎号初心者向けの問題をご寄稿いただきました。編集部一同、山田さんの長年にわたるご寄稿に厚く御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

編集部

木下奏子 神田大吾
山内美加 真鍋浩
菊池祐樹 鈴木秀聡 (順不同)

発行

一般社団法人 日本チェス連盟

本誌に掲載された写真、イラスト、記事、棋譜の解説等について、無断転載および無断配布を禁止します。著作権はそれぞれのクリエイターにあります。ご意見・ご感想などはjapanchess.editor@gmail.comまでお寄せください。